

愛知県新型コロナウイルス感染症

嚴重警戒

宣言

愛知県新型コロナウイルス感染症

第3波終息に向け

嚴重警戒措置

当初:3月 1日(月)~3月14日(日)

延長:3月15日(月)~3月21日(日)

愛知県「**嚴重警戒措置**」の**延長**（3月1日～**3月21日**）

全般的な方針

- 感染再拡大を防止、第3波終息に向け、必要な対策を継続
- 医療への負荷をより軽減、三大都市圏でリバウンド防止**
1週間延長【3月15日(月)～3月21日(日)】

県民の皆様へ

- 日中も含め、不要不急の外出の自粛 特に21時以降
- 県をまたぐ不要不急の移動の自粛 特に首都圏4都県

営業時間 短縮要請

- 期間＝3月 1日(月)～**3月21日(日)**
- 対象＝愛知県全域・全ての飲食店等
- 時間＝21時迄・酒類提供は時間的余裕をもって適切にストップ
- 協力金＝1日4万円

テレワーク

- 出勤者数7割削減を目指すテレワーク・ローテーション勤務の徹底

イベント 開催制限

- 収容率50%＋人数上限10,000人
- 経過措置約1ヶ月後上限撤廃検討

3月4月の行事

- 卒業式・入学式等は対策徹底 より多くの人が集まる行事は慎重に
- 歓送迎会・お花見の宴会・卒業パーティー等は自粛
- 卒業旅行・春休みの旅行は控える

県の取組

- ワクチン接種体制の整備を加速、高齢者施設等のスクリーニング調査等

不要不急の行動自粛

- 日中も含め外出自粛、特に21時以降
- 県をまたぐ移動、特に首都圏・1都3県

感染防止対策の徹底

- 感染しない・させない。特に重症化しやすい高齢者等を守る。高齢者も昼カラオケは控えて

営業時間の短縮要請

- 全ての飲食店・21時まで
- 酒類提供は時間的余裕をもってストップ

テレワークの徹底

- 出勤者数**7割削減**目指す**テレワーク**徹底
- 時差出勤、週休・昼食時間の分散化

イベントの開催制限

- 適切な**感染防止対策**の**徹底**を前提
- 人数上限：**50% + 10,000人**以下

3月・4月に向けての行事等

- 卒業式・入学式等は**感染防止対策**を**徹底**
- 歓送迎会・花見の宴会・卒業旅行等は**自粛**

時短要請の延長

営業時間短縮要請



期間：3月 1日(月)～3月14日(日)【14日間】

延長：3月15日(月)～3月21日(日)【7日間】

区域：愛知県全域

対象：全ての飲食店等

時間：5時～21時まで

酒類は時間的余裕をもってストップ



感染防止対策協力金

支給：1店舗・1日4万円

条件：①業種別ガイドラインを遵守
②安全安心宣言施設に登録し、
PRステッカーとポスターを掲示



イベントの開催制限

	収容率	人数上限	営業時間短縮
緊急事態宣言 対象地域	50%	5,000人	20時まで
↓			
経過措置 (約1か月)	大声なし※1 100%以内 大声あり※2 50%以内	5,000人 又は 収容定員50%以内(≦10,000人) のいずれか大きい方 <small>注：大規模施設の分散退場等を全国の宣言解除後、実証調査。 実証開始前10,000人→実証開始後20,000人に緩和。</small>	21時迄 都道府県の判断 <small>(飲食店の時短要請時間を踏まえて判断)</small>
↓			
その他都道府県	<small>注：エビデンスに基づく収容率緩和を検討</small>	5,000人 又は 収容定員50%以内 のいずれか大きい方※3 <small>注：エビデンスに基づく人数上限緩和を検討</small>	なし

※1 大声での歓声、声援等がないことを前提とする場合

※2 大声での歓声、声援等が想定される場合等。異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ(5人以内に限る。)内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

※3 施設の使用制限は、収容率要件など、必要な感染防止策を働かせる(人数上限なし)。

※4 「まん延防止等重点措置」の際の制限は、その時々状況に応じて判断。

※5 必要な感染防止策(後記)が担保されることが前提。

春の行事等での嚴重警戒

3月・4月には、人の流れが活発化します。

第1波の様な感染拡大防止に協力を！

行事

卒業式・入学式等は対策を徹底
特に多くの人が集まる行事は慎重に

会食

歓送迎会・お花見の宴会等は自粛を

旅行

卒業旅行・春休みの旅行等は控える

県の取組

国・市町村・医療機関と協力し、
感染症の克服に全力で取り組みます。

医療体制緊急確保チームにより医療を維持

ワクチン接種体制の整備を加速・円滑に接種

高齢者施設等職員へのスクリーニング調査

国に協力、予兆を探索するモニタリング調査